

かがわ糖質バイオフォーラム第14回シンポジウムを開催しました

令和4年11月4日、かがわ国際会議場において「かがわ糖質バイオフォーラム第14回シンポジウム」を開催し、池田豊人 香川県知事、笈善行 香川大学長をはじめ、県内外から77名の糖質バイオ分野の産学官関係者にご参加いただきました。

今回のシンポジウムの第1部では、一般社団法人日本肥満症予防協会理事長、一般財団法人住友病院名誉院長・最高顧問の松澤祐次様にご講演いただきました。第2部の企業、県内学術機関、公設試験研究機関の方々によるポスター発表では、発表者同士だけでなく御来場の皆様も参加した、活発な意見交換を行われました。

今後とも、希少糖をはじめとする糖質バイオ分野における産学官の人的ネットワークの構築を図ってまいります。

～プログラム～

<第1部 基調

「メタボリックシンドロームの正しい理解と発症機序における アディポネクチンの意義」

一般社団法人日本肥満症予防協会 理事長

一般財団法人住友病院名誉院長・最高顧問 松澤 佑次 氏

<第2部 ポスター発表>

希少糖をはじめとする糖質バイオ分野に関する研究成果や商品開発事例の
発表・意見交換



開会挨拶 (公財) かがわ産業支援財団 理事長 近藤 清志



来賓挨拶 (左：池田豊人 香川県知事 右：笈善行 香川大学長)



第1部 基調講演 松澤祐次 様



第2部 ポスター発表の様子



閉会挨拶 かがわ糖質バイオフォーラム会長 田島 茂行